

令和8年(2026)4月1日発行

社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別市東5条3丁目 サポートセンターしべつ内
TEL22-3012 <http://www.shibetsu-shakyo.jp/>

社協出前講座

本協議会では、自治会や学校、団体等に対し出前講座を行っています。

士別市民生委員児童委員協議会 児童部会 「事例から学ぶ 成年後見制度」



「成年後見制度」「介護保険制度」「福祉パトロール」などの社協事業についてだけではなく「アダプテッドスポーツ(ボッチャなど)」を通じた住民同士の交流なども実施しています。

朝日中学校 「車いすラグビー体験」



観月自治会交流会 「ボッチャ教室」



また、詳細な内容が決まっていない場合についても、一緒に内容を考えることも可能です。ご連絡をお待ちしています！

ご協力ありがとうございました!!

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

令和7年度士別市共同募金委員会に、たくさんの善意が寄せられました。
市民の皆様の温かいご協力と募金ボランティアの方々のご尽力に心から感謝いたします。

令和7年度「赤い羽根」共同募金には

4,492,238 円

が寄せられました。



共同募金・歳末たすけあい募金内訳

	令和7年度目標額	令和7年度実績額
戸別募金	1,435,000 円	1,457,500 円
事業所募金	1,450,000 円	1,390,500 円
街頭募金	150,000 円	207,919 円
職域募金	40,000 円	71,234 円
学校募金	60,000 円	57,222 円
興行募金	125,000 円	194,932 円
※ その他募金	新規事業	4,764 円
歳末たすけあい募金	950,000 円	1,108,167 円
合計	4,210,000 円	4,492,238 円

その他募金

- ・自動販売機設置…有料老人ホームふじ、士別商工会議所、道の駅 羊のまち 侍・しべつ
- ・寄付付き商品…il sereno(イルセレーノ：朝日)とのコラボレーション企画

共同募金の使いみち

士別市や道内各地の福祉活動に助成されます。

士別市社会福祉協議会の活動推進のために

2,932,238 円 (令和8年度助成)

- 一本杖貸出事業
- 福祉・ボランティア団体助成事業
- 小地域ネットワーク活動推進事業
- ふれあい広場開催事業
- 学童生徒ボランティア活動推進事業

- 福祉の店「シュペツ」運営助成事業
- 広報等発行事業
- 在宅福祉支援事業
- 支部社協活動推進事業
- 士別市福祉教育懇談会
- 募金運動関係経費 など



歳末たすけあいに

769,000 円 (当年度助成)

要支援世帯、在宅重度障がい者・障がい児や
ねたきり高齢者に歳末見舞金を支給しました。

道内各地の福祉活動推進のために

791,000 円 (令和8年度助成)

道内各地の施設整備等、在宅福祉活動の推進や
ボランティア活動推進や地震水害等緊急災害時の
支援事業のために使われます。

ボランティアセンター『掲示板』

土曜ボランティア 学習塾 さぼてん 2026年度 塾生募集

サ タネーボ ランティア ティー ン エイジャー



「ボランティアをしてみたい!」という市内の中高生のために様々なボランティア活動を行っています

- *対象：ボランティアに興味のある中学生・高校生
- *活動日：毎月第2土曜日 10:00~11:30 (原則)
- *内容：アダプテッド(誰でも楽しめる)スポーツ体験、赤い羽根共同募金など
- *参加費：無料




△赤い羽根共同募金に参加



△さぼてん考案! シッティング風船バレー

*興味のある方は、社会福祉協議会へご連絡ください!

一本杖貸出事業



これまでの木製杖の贈呈事業を終了し、令和8年4月からは、杖を必要とする方へ「伸縮タイプ」杖の貸出事業を始めます。希望される方は社会福祉協議会までお申し出ください。なお、杖使用の必要がなくなりましたら本協議会へ返却願います。

- 高齢者等に限らず、一時的に杖を必要とする市民に貸出ます。
- 現在使用しておらず、不要の「伸縮タイプ」の杖がありましたら、本協議会へ寄贈いただくと幸いです。本事業の貸出杖として活用させていただきます。

皆様の温かい心 ありがとうございます。さまざまな福祉の充実に幅広く活用しています。

令和7年12月1日~令和8年2月28日

弔慰寄付金 (故人を偲んでいただいた御寄付は、地域福祉事業の推進に活用されます)											
瀧澤	セツ子	様	中村	隆憲	様	庄野	幸治	様	柿崎	由美子	様
浅川	紀英子	様	及川	千明	様	廣瀬	陽一	様	庄司	順子	様
斉藤	英樹	様	庄司	達也	様	湧口	文康	様	阿部	秀範	様
尾上	キクエ	様	井本	典子	様	高貝	幸子	様	小林	啓治	様
山崎	和幸	様	村上	澤イマ	様	鈴木	木英子	様	阿部	輝江	様
鈴木	章	様	村深	澤武	様	長野	敬子	様	神口	あけみ	様
寺下	真子	様	佐藤	久代	様	関口	トヨ子	様	樋口	圭一	様
三住	明子	様	藤野	野子	様	西崎	久栄	様	石倉	淳子	様
瀨野	隆	様	住田	忠男	様						
物品預託 (NPO法人札幌いちご会等の団体へ寄付し、障がいがある方の社会参加促進に活用されます)											
☆使用済み切手 14件26,790枚						☆使用済みカード 2件3,611枚					
※これらの物品は「収集活動ボランティアサークルひまわり」の皆さんが仕分けしています。											

地域実践者交流会



後半は、グループに分かれて各地域の課題や取り組みなどについて意見交換を行いました。グループワークでは福祉パトロールにおける見守りの方法や、地域サロンを活性化させるための工夫、自治会の運営など、地域の活動に関する話し合いで会場内は盛り上がりました。

本交流会は、令和8年度も実施を予定しており、地域活動に取り組まれている方はもちろん、これから取り組みを考えている方の参加もお待ちしております！

2月24日市民文化センター研修室において、各地域・自治会等で取り組まれている活動に関する交流会を行いました。自治会長、民生委員、社協支部役員、自治会内で各事業を実践されている皆さまなど81人の参加がありました。交流会の前半は、市地域包括支援センター職員により令和8年度から一部内容が変更される「土別市地域サロン」「福祉パトロール事業」について説明を行いました。



令和7年度 土別相談支援ネットワーク事業 第2回研修会

3月17日市民文化センターにおいて、標記研修会を実施しました。この研修会は令和5年度から相談支援機関の連携・ネットワークづくりを目的として開催しており、令和6年度からは「専門職」と「地域」の連携を図るために民生委員児童委員、地域実践者の皆さまにも参加していただいています。



研修会では、地域サロン等を実践されている高橋律子氏、民生委員の牧野正氏に地域における実践活動等を報告していただきました。その後は専門職、地域実践者が各機関の役割、地域における取り組みなどについてグループワーク（交流）を行いました。参加いただきました皆さまありがとうございました！